

2019年度公益社団法人日本語教育学会発表一覧
2019年度、本学会の研究実践の成果発表は171件ありました。以下に発表一覧を掲載し、研究成果を共有します。

※詳細はそれぞれ発表時の予稿集にてご確認ください。予稿集バックナンバーは、弊会ウェブサイトのマイページ上にて販売しております。

※発表者名および所属は発表時のものです。また、本リストは筆頭発表者氏名の50音順です。

※本件に関する問合せ先:公益社団法人日本語教育学会事務局(電話03-3262-4291 E-mail: office@nkg.or.jp)

NO	発表者名・所属(共同含む)	タイトル(サブタイトル含む)	発表種類	発表日・発表催し名
1	會田篤敬(岩手大学)	戦後南洋群島における日本語残存要因の考察—環境要因に着目して—	ポスター	2019.5.26.春季大会
2	足立祐子(新潟大学)・松岡洋子(岩手大学)	移民的背景を持つ学習者に対応できる日本語教師の研修	口頭	2019.5.26.春季大会
3	足立祐子(新潟大学)・松岡洋子(岩手大学)・富谷玲子(神奈川大学)・今村和宏(一橋大学)・宇佐美洋(東京大学)・林さと子(元津田塾大学)・安場淳(中国帰国者支援・交流センター)	日本語教師研修の内容を構築するための論点—移民的背景を持つ学習者を対象として—	ポスター	2019.11.24.秋季大会
4	天坂華織(武蔵野大学)・平井君代(同)・堀井恵子(同)	留学生に対する日本語学習カウンセリングの意義と課題 3—学習カウンセリング報告の分析から—	ポスター	2019.7.13.北海道支部集会
5	荒井美咲(東北大学大学院生)	日本語母語話者と日本語非母語話者による「キャラクタ」形成過程の解明と比較—SCATを用いた質的研究—	ポスター	2019.5.26.春季大会
6	有田佳代子(新潟大学)	ベトナムにおける戦時期日本プロパガンダ誌『Tan・A(新アジア)』のなかの日本語教育—教師の被害性と加害性に注目して—	口頭	2019.11.24.秋季大会
7	安藤郁美(名古屋大学大学院生)	母語話者の初級日本語学習者に対する説明の仕方を選択するプロセス—ロールプレイトスク後のフォローアップ・インタビューをもとに—	ポスター	2019.7.13.北海道支部集会
8	伊澤明香(大阪経済法科大学)・井村美穂(特定非営利活動法人子どもの国)	在留外国人集住地域における南米ルーツの子どもたちの日本語会話力—二言語の語彙力に着目して—	ポスター	2019.10.26.中部支部集会
9	伊集院郁子(東京外国語大学)・小森和子(明治大学)	「良い」意見文と「ふつう」の意見文を分ける要因は何か—テキストの論理性の質的分析を通して—	ポスター	2019.11.24.秋季大会
10	磯野英治(名古屋商科大学)・西郡仁朗(首都大学東京)	ビデオ教材「言語景観で学ぶ日本語」の制作と公開	ポスター	2019.11.24.秋季大会
11	伊藤秀明(筑波大学)	多文化共生サポートアプリ「SuMo・Japan」の開発	ポスター	2019.5.26.春季大会
12	稲垣みどり(東京国際大学)・鹿目葉子(同)・大橋真由美(同)・横田賢司(同)・助川泰彦(同)	東京国際大学Japanese Plazaにおける会話パートナー(CP)の実践	ポスター	2019.5.26.春季大会
13	稲田朋晃(国際医療福祉大学)・山元一晃(同)・品川なぎさ(同)・佐藤尚子(千葉大学)	医療福祉系国家試験の漢字 はどの程度共通しているか	ポスター	2019.5.26.春季大会
14	稲葉美穂(カーディフ大学)	日本語学習者の教室外学習とモチベーションの変化に関する一考察—ダイナミック・システムズ理論の観点から—	口頭	2019.5.26.春季大会
15	井上里鶴(つくばにほんごサポート)・小野塚若菜(ベネッセ教育総合研究所)・吉陽(筑波大学大学院生)	外国人労働者の日本語能力に関する意識—茨城県の製造業従事者を事例として—	ポスター	2019.5.26.春季大会
16	井濃内歩(筑波大学大学院生)	アイデンティティを築く「わたしたちのこぼれ」—留学生の日本語使用における逸脱的实践に着目して—	口頭	2019.5.26.春季大会
17	宇佐美まゆみ(国立国語研究所)・東中竜一郎(NTT)・杉山弘晃(同)・角森唯子(NTTドコモ)・大塚容子(岐阜聖徳学園大学)	対話システム構築と談話研究・日本語教育の接点	パネル	2019.11.23.秋季大会
18	江田すみれ(聖心女子大学)・相澤早帆(日本女子大学大学院生)・白鳥藍(同)	自他動詞教育の実践とその効果—授業、事前・事後テスト、遅延テストを通して—	口頭	2019.5.26.春季大会
19	王瑜青(洛陽師範大学)	初級日本語教科書における接続表現の取り扱い方と談話の展開方法—中国人結婚移住女性の談話との比較から—	口頭	2019.11.24.秋季大会
20	大崎健一(早稲田大学大学院生)	外国人材のための「システム仕様書」の特徴把握の試み—jReadability と旧日本語能力試験出題基準を用いて—	ポスター	2019.11.24.秋季大会
21	大島弥生(東京海洋大学)	多文化共修授業における「親しさのコミュニケーション」の促進要素	ポスター	2019.11.24.秋季大会
22	大塚明子(専修大学)	能動的な発話を促す聞き手のストラテジー—自然会話にみるレジリエンス作用—	口頭	2019.5.26.春季大会
23	大塚薫(高知大学)	国際共修による学習者主体のピア・ラーニング授業の構築—グローバルな視点に基づいた地域文化理解教育の取り組み—	ポスター	2019.11.24.秋季大会
24	大西まき(神戸女学院大学大学院生)	BCCWJにおける「トイ」「バイ」「タライ」の使用実態	口頭	2019.11.24.秋季大会
25	大野早苗(順天堂大学)	上級学習者の語彙力に関する考察—学部留学生の場合—	口頭	2019.12.14.東北支部集会
26	大平幸(山梨学院大学)・佐野真弓(関西学院大学)・森本郁代(同)	定住外国人の働く環境を作る「指示場面のCan-do・statements」の開発—「職場」という文脈における指示連鎖の相互行為分析をもとに—	口頭	2019.11.24.秋季大会
27	大船ちさと(国際交流基金)	中等教育段階の日本語教育研究は何を論じてきたか—『日本語教育』および『国際交流基金日本語教育紀要』に見る研究の動向と変遷	ポスター	2019.5.26.春季大会
28	岡田茉弓(大阪大学大学院生)	日本語学校における経営構造の問題—なぜ日本語学校は多国籍化したのか—	口頭	2019.11.24.秋季大会
29	岡本能里子(東京国際大学)・森本郁代(関西学院大学)・柳田直美(一橋大学)・村田和代(龍谷大学)	外国人受け入れ側のコミュニケーション課題—選ばれる国を目指して—	パネル	2019.5.25.春季大会
30	岡本拓(国際交流基金)・杉島夏子(同)	インドネシアにおける日本語教師対象オンライン会話会の実践報告	ポスター	2019.5.26.春季大会
31	小川都(国立国語研究所)	学習者の自律学習に繋がる音声指導—ノンネイティブ日本語教師の指導例について—	ポスター	2019.5.26.春季大会
32	奥野由紀子(首都大学東京)・呉佳穎(同)	CLIL初中級クラスにおけるコースデザインの試み—言語・認知的負担への考慮—	ポスター	2019.5.26.春季大会
33	霍沁宇(一橋大学大学院生)	学習者の葛藤と成長—日本語教育の対話型作文授業の中で—	口頭	2019.5.26.春季大会
34	片山奈緒美(筑波大学大学院生)	クルド人コミュニティにおける「わかりあえる日本語」に関する一考察—支援者インタビュー調査から—	口頭	2019.5.26.春季大会

35	加藤伸彦(立命館大学)・前野文康(KIJ語学院南校)	JSL環境で学ぶブータン人学習者のビリーフと学習ストラテジーに関する質問紙調査—BALLIとSILLを用いて—	ポスター	2019.5.26.春季大会
36	神村初美(国立国語研究所)	モンゴル語・インドネシア語母語話者は痛みのオノマトペをどのように捉えるのか—介護のオノマトペの調査から—	口頭	2019.11.24.秋季大会
37	川崎直子(愛知産業大学短期大学)・山本順大(小牧発達相談研究所)・藤川純子(三重大学教職大学院生)・伊東浄江(トルシーダ)	多言語環境で育つ子どもの発達 障害と日本語教育	パネル	2019.11.23.秋季大会
38	河野俊之(横浜国立大学)・川口直巳(愛知教育大学)・浜田麻里(京都教育大学)・市瀬智紀(宮城教育大学)	多文化・多言語化する学校・社会における「ことばの教育」を担う人材の養成—子どもの日本語教育人材に求められる資質・能力に焦点を合わせて—	パネル	2019.5.25.春季大会
39	菊池正人(ジョージア工科大学)	3Dバーチャルワールド教材 作成を通して学ぶ日本語コースデザイン	口頭	2019.11.24.秋季大会
40	金孝卿(早稲田大学)	ケース学習を用いた職場外での学びの場の意義—外国人社員参加者及び人事担当者へのインタビューから—	ポスター	2019.5.26.春季大会
41	窪津宏美(東京学芸大学大学院連合学校(横浜国立大学所属)大学院生)	就学時ガイダンス・プレスクールによる多文化背景家庭の意識変容	口頭	2019.11.24.秋季大会
42	隈上麻衣(長崎大学)・宮本万里(Creative Communication Company)	対話活動に及ぼす導入インプロゲームの効果	口頭	2019.7.13.北海道支部集会
43	小西達也(名古屋大学)	海外における日本語ボランティアの活動動機・意義・経験の活かし方—ベトナム・ハノイを一例にして—	口頭	2019.5.26.春季大会
44	小林潔子(立命館大学)・岩堀容子(京都外国語専門学校)	アカデミックな日本語能力の養成を目指した教材開発	ポスター	2020.3.14.関西支部集会
45	小原寿美(広島文教大学)	介護分野で来日就労動機を持つベトナム人看護系学生のキャリア意識	口頭	2019.5.26.春季大会
46	近藤彩(麗澤大学)・戸崎典子(アルプスビジネスクリエーション)・池田玲子(鳥取大学)・金子壮太郎(夢テクノロジー)	企業関係者と日本語教育関係者の協働による外国人エンジニアのための環境整備—企業研修を中心として—	パネル	2019.5.25.春季大会
47	サイティマイ(ホーチミン市師範大学)	日本語の発音に対するベトナムの学習者と教師の認識の相違	口頭	2019.5.26.春季大会
48	齊 琳(国際教養大学大学院生)	中国語母語話者による「～テクレル」と「～テモラウ」の使い分け	ポスター	2019.12.14.東北支部集会
49	坂井美恵子(大分大学)・金森由美(同)・中溝朋子(山口大学)	中級用言い換え練習教材の開発—話し言葉を使ったわかりやすいプレゼンのために—	ポスター	2020.3.14.関西支部集会
50	坂口佳代(同志社国際中学校・高等学校)	児童の相互作用に着目した教授法による「読み」の力の向上—学習理解に課題を抱える小学6年生外国人児童2名を対象とした質的研	ポスター	2019.11.24.秋季大会
51	佐々木ちひろ(名古屋大学大学院生)	日系ペルー人留学生マリにとっての継承日本語学習の意味—マリへのライフストーリーインタビューをもとに—	ポスター	2019.5.26.春季大会
52	真田聡美(龍谷大学)	日本語学校に通う「就労せざるを得ない学習者」を内発的に動機づける教室活動—ベトナム人学習者の事例に基づいて—	ポスター	2019.11.24.秋季大会
53	佐野香織(早稲田大学)	「いいレポートの内容とはなにか」という問いを通じた参加型評価の取り組み—学習としての評価を考える—	ポスター	2019.5.26.春季大会
54	重田美咲(下関市立大学)	農業における日本語使用の実態と課題—ベトナム人技能実習生に着目して—	ポスター	2019.11.24.秋季大会
55	澁川晶(国際基督教大学)・谷部弘子(東京学芸大学)・島田めぐみ(日本大学)・保坂敏子(同)・孫媛(国立情報学研究所)	回顧的口頭報告による聴解テスト項目の検証	ポスター	2019.11.24.秋季大会
56	清水由貴子(聖心女子大学)・木田真理(国際交流基金)・清水まさ子(同)・内海陽子(海外産業人材育成協会)・劉志偉(埼玉大学)	日本語コーパスの授業活用—研究以外の幅広い活用を目指して—	パネル	2019.11.23.秋季大会
57	志村ゆかり(関西学院大学)・ビアルケ千咲(東京経済大学)・志賀玲子(同)・樋口万喜子(横浜国立大学)・武一美(早稲田大学)・頼田敦子(横浜市教育委員会)・永田晶子(イーストウェスト日本語学校)	外国につながるのある生徒を対象にした教科学習につなぐための日本語教材の開発—「教科につなぐ」とは何か—	ポスター	2019.11.24.秋季大会
58	徐乃馨(首都大学東京大学院生)	上級日本語学習者の非制限的名詞修飾の使用実態—作文のジャンルによる違いに注目して—	ポスター	2019.5.26.春季大会
59	徐乃馨(元首都大学東京大学院生)	日本留学で名詞修飾の習得が進むのか—中国語母語話者の使用実態に基づく分析—	口頭	2019.10.26.中部支部集会
60	白鳥文子(京都外国語大学)・大谷つかさ(同)・篠原みゆき(同)	読解能力を適正に測れる設問とは—効果的なプレースメントテストを目指して—	ポスター	2020.3.14.関西支部集会
61	菅長理恵(東京外国語大学)・松田真希子(金沢大学)	課題作文「学校紹介」の学年別使用語彙の分析—DLA「書く」評価参照枠精緻化のために—	口頭	2019.5.26.春季大会
62	菅谷有子(東京大学)・伊藤夏実(東京農工大学)・遠藤直子(広島工業大学)・岡葉子(東京大学)・白鳥智美(横浜国立大学)・成永淑(無所属)・単娜(シンガポール国立大学)・中村亜美(東京大学)・古市由美子(同)・森幸穂(青山学院大学)	理工系留学生のための語彙・用例検索ツール『レインボー』完成版の公開—7分野への拡充および分野間共通の自立語の追加採録—	ポスター	2019.11.24.秋季大会
63	杉島夏子(国際交流基金)・岡本拓(同)	インドネシア中等教育日本語教師にとっての教師会への参加意義—アンケート調査から見えてくるもの—	口頭	2019.5.26.春季大会
64	鈴木秀明(目白大学)	ケースメソッド教授法を活用したキャリアデザインの授業設計	口頭	2019.5.26.春季大会
65	鈴木崇夫(名古屋大学)	外国人集住地域のコミュニティ・スクール形成において地域日本語教室が果たす役割—小中学校保護者向け日本語教室の実践を通して—	ポスター	2019.11.24.秋季大会
66	鷲見幸美(名古屋大学)・松浦光(横浜国立大学)	概念メタファー理論に基づいた教科学習支援—社会科3・4年生教科書の分析を通して—	口頭	2019.11.24.秋季大会
67	芹川佳子(ポルドー・モンテニュー大学)	アクティブラーニング型授業に対する学習者の授業評価の変化—同一授業を行った複数クラスの比較分析—	口頭	2019.5.26.春季大会
68	瀬尾匡輝(茨城大学)	ベトナムにおける日本語教育の商品化—学校経営者及びプログラム主任へのインタビュー調査から—	口頭	2019.5.26.春季大会
69	瀬尾匡輝(茨城大学)	言語教育サービスの商品化に対する教師の意識—香港とベトナムの教師の比較から—	口頭	2019.11.24.秋季大会
70	瀬尾悠希子(東京大学)	継承日本語教師の語りにもみる協働の意味—教師の理想自己に注目して—	ポスター	2019.11.24.秋季大会
71	副田恵理子(藤女子大学)・日野純子(帝京大学)・船橋瑞貴(群馬大学)	アカデミックライティングにおけるインターネット使用—アジア圏留学生を対象としたアンケート調査から—	ポスター	2019.5.26.春季大会

72	孫雨晴(大阪大学大学院生)	JFL中国人日本語学習者の依頼メールに関する語用論的能力の習得—日本語能力試験N2、N1合格者を対象に—	ポスター	2020.3.14.関西支部集会
73	高橋亘(神田外語大学)	日本語多読活動支援の動機・気づき・課題	ポスター	2019.11.24.秋季大会
74	高屋敷真人(関西外国語大学)	英語圏からの中級日本語学習者を対象とした接触場面アンケート調査	ポスター	2019.12.14.東北支部集会
75	立部文崇(徳山大学)・羽瀨由子(同)	簡易型日本語会話能力評価テストの開発—日本語会話能力テスト(ACTFL-OPI)との比較—	ポスター	2019.11.24.秋季大会
76	田中真由美(日本福祉大学)	ベトナム人技能実習生に対する漢字指導の新たな試み—学習者の負担を減らした指導法の実践—	ポスター	2019.5.26.春季大会
77	田中啓行(中央学院大学)	ベトナム語を母語とする日本語学習者による講義の配布資料への書き込みの分析—書き込む過程に見られる学習者の理解を中心に—	ポスター	2019.5.26.春季大会
78	田中啓行(中央学院大学)	中国語、ベトナム語を母語とする日本語学習者が講義を理解する過程—ノートテイキングとフォローアップインタビューの分析から—	口頭	2019.11.24.秋季大会
79	田中敦子(慶應義塾大学)・池田朋子(マギル大学)	震災後に就職した元留学生が帰国を考えると—二人のライフストーリーから自己実現を考察する—	ポスター	2019.7.13.北海道支部集会
80	田村瑠美(東海大学大学院生)	外国人看護師の職場における接触場面の研究—関東圏、2施設へのインタビュー調査から見る現状と課題—	口頭	2019.11.24.秋季大会
81	陳真(広島大学大学院生)	中国語を母語とする日本語学習者のナラティブにおける評価構造の使用実態—評価構造の使用頻度と言語形式を中心に—	口頭	2019.5.26.春季大会
82	土屋理恵(日本ウェルネススポーツ専門学校広島校)	留学生の西日本豪雨への対応から考える学校としての防災対策	口頭	2019.5.26.春季大会
83	坪田珠里(京都外国語大学大学院生)	ベトナム人「日本語使い」の母国でのキャリア構築に関する一考察—30代～50代女性の質的事例研究—	ポスター	2019.5.26.春季大会
84	坪根由香里(大阪観光大学)・小澤伊久美(国際基督教大学)・八田直美(国際交流基金)・内田陽子(同)	職場と世代が同じタイ人日本語教師2名のビリーフに関する縦断研究—背景や経験の異なりとビリーフの形成に着目して—	口頭	2019.11.24.秋季大会
85	董芸(国立国語研究所共同研究員)	日本語学習者の作文における順接型の接続表現の習得	口頭	2019.11.24.秋季大会
86	東寺祐亮(日本文理大学)	LTD話し合い学習法の授業実践による協同作業認識への効果	口頭	2019.5.26.春季大会
87	徳弘康代(名古屋大学)・初鹿野阿れ(同)	自・他動詞導入法の新提案とその実践報告	口頭	2019.11.24.秋季大会
88	豊田真規(神戸市外国語大学)	従属節主語に現れる「が」と先行文脈に既出の対象を表す「は」を中心とした「は」「が」の使い分け習得に関する調査—使い分け指導の前後	口頭	2020.3.14.関西支部集会
89	寅丸真澄(早稲田大学)・家根橋伸子(東亜大学)・松本明香(東京立正短期大学)・佐藤正則(山野美容芸術短期大学)	留学生のキャリア支援の実態と課題—日本語教師と学習者の「ずれ」に着目して—	口頭	2019.5.26.春季大会
90	寅丸真澄(早稲田大学)・吉田好美(同)	日本語自律学習支援システムにおける学習アドバイザーの学びと成長—ピア・サポートを行う大学院生の経験とキャリアの観点から—	口頭	2019.11.24.秋季大会
91	中井延美(明海大学)	教員ではない立場で外国人生活者の日本語学習を支援する人材に必要なとされる知識とは何か—日本語教室の実態調査と人材養成の実	口頭	2019.7.13.北海道支部集会
92	中石ゆうこ(県立広島大学)	外国につながる児童の「時を表わす語」の習得研究—カレンダー読み取り課題を通して—	口頭	2019.5.26.春季大会
93	中井好男(同志社大学)・丸田健太郎(広島大学大学院生)	音声日本語社会が生み出すダブルバインドに関する試論—見えないマイノリティによるコラボラティブ・オートエスノグラフィーを通して—	口頭	2019.11.24.秋季大会
94	中岡樹里(関西学院大学)	初級学習者を対象としたブログ作成プロジェクトの実践—「書く」ことを通じて教室外とつながる—	ポスター	2020.3.14.関西支部集会
95	中俣尚己(京都教育大学)	「やさしい日本語」と初級文法の接点—日本人学生が選んだ「やさしい」形式—	ポスター	2019.5.26.春季大会
96	名塚公輔(首都大学東京大学院生)	日本語非母語話者同士の接触場面における言語調整能力	ポスター	2019.11.24.秋季大会
97	西郡仁朗(首都大学東京)・小原寿美(広島文教大学)・平井辰也(EPA看護師介護福祉士ネットワーク)・小平めぐみ(国際医療福祉大学)	外国人介護人材のキャリア形成における現状と課題—よりよい受け入れの在り方とは—	パネル	2019.5.25.春季大会
98	西部由佳(早稲田大学)・岩佐詩子(桜美林大学)・金庭久美子(立教大学)・坂井菜緒(武蔵大学)・萩原孝恵(山梨県立大学)・奥村圭子(山梨大学)	日本語インタビューテストにおけるターン受取後の「考えている」表現の分析—学習者のレベル別差異とその特徴—	口頭	2020.3.14.関西支部集会
99	二瓶知子(明治大学)・古内綾子(桜美林大学)	インドネシア人中等教育日本語教師のビリーフの変容—日本人ボランティアとの協働を通して—	ポスター	2019.5.26.春季大会
100	布尾勝一郎(佐賀大学)・中川健司(横浜国立大学)・野村愛(首都大学東京)・奥村匡子(同)	やさしい日本語を用いた介護専門語彙学習教材の開発	ポスター	2019.5.26.春季大会
101	布村猛(東京外国語大学大学院生)	単語アクセントの習得は自然な韻律の習得にどう寄与するか—アクセント型の組み合わせとディフレーション生起の関係—	口頭	2019.5.26.春季大会
102	野瀬由季子(大阪大学大学院生)	日本語教師の成長を支援する校内研修の方法に関する一考察—授業観察制度に関わる指導者へのインタビュー調査から—	口頭	2019.5.26.春季大会
103	野山広(国立国語研究所)	複言語話者の加齢による第二言語の摩滅に関する縦断的研究	ポスター	2019.11.24.秋季大会
104	樋佳世(三重大学)・朴慧淑(大連外国語大学)	中国の大学におけるネイティブ・ノンネイティブ日本語教師への相互意識調査—アンケート結果が示唆する現状と課題—	口頭	2019.11.24.秋季大会
105	初鹿野阿れ(名古屋大学)・岩田夏穂(東京大学)	雑談における否定的自己評価発話	ポスター	2019.11.24.秋季大会
106	八田直美(国際交流基金)・坪根由香里(大阪観光大学)・小澤伊久美(国際基督教大学)・嶽肩志江(横浜国立大学)	ネイティブ日本語教師はノンネイティブ日本語教師による「いい教師」像の語りにどのように現れたか—タイ、中国、韓国人日本語教師への調査から—	ポスター	2019.5.26.春季大会
107	服部明子(三重大学)	在中国の事業所における日本語会話の分析:「聞き返し」に焦点をあてて	口頭	2019.7.13.北海道支部集会
108	バナ登美子(立命館大学大学院生)	地域日本語教育と政策・理想との「ズレ」に関する考察	ポスター	2019.10.26.中部支部集会
109	花岡ベラ(ハワイ大学大学院生)	日本国外(JFL)の日本語教室でのトランス・ランゲージング—創造的な談話のケーススタディー—	口頭	2019.5.26.春季大会

110	馬場良二(熊本県立大学)・和田礼子(鹿児島大学)・大庭理恵子(熊本大学)・田川恭識(清泉女子大学)・吉里さち子(熊本大学)・嵐洋子(杏林大学)・國澤里美(群馬県立女子大学)・石山友之(東京福祉大学)	地域語によるコミュニケーションを支援する聞き取り学習システムの開発	ポスター	2019.5.26.春季大会
111	濱田典子(秋田大学)	学習者は母語話者評価の何に気づけたか—誤解の釈明場面を用いた分析活動を通して—	ポスター	2019.5.26.春季大会
112	早川杏子(一橋大学)・本多由美子(一橋大学大学院生)・庵功雄(一橋大学)	非漢字圏学習者の漢字字形認知に関わる漢字の構造と構成要素—非漢字圏初級学習者に対する初見漢字の再認実験から—	ポスター	2019.11.24.秋季大会
113	半沢千絵美(横浜国立大学)・樋口万喜子(同)・寺尾綾(同)・長嶺倫子(同)・西山陽子(同)・矢部まゆみ(同)	デジタル・ストーリーテリング(DST)がつなぐ大学と地域の中学校—これまでの実践を通して見えてきたこと—	ポスター	2019.5.26.春季大会
114	平岡憲人(清風情報工科学院)・江副隆 秀(新宿日本語学校)・小島美智子(長沼スクール東京日本語学校)・柳澤好昭(同)・森恭子(新宿日本語学校)・福田佳与(メロス言語学院)・影嶋知香子(横浜デザイン学院)・平岡佳梨加(Creative Education)	日本語学校中堅日本語教師研修の開発・実践—日本語学校の質向上とキャリア形成のために—	口頭	2019.5.26.春季大会
115	樋渡康敬(国際教養大学)・橋本洋輔(同)	認知特性を活かした漢字学習方法の指導—視覚認知と視覚的記憶力に優位性が見られた学習者への漢字指導の試み—	口頭	2019.12.14.東北支部集会
116	深江新太郎(NPO多文化共生プロジェクト)	日本語教師に求められるコミュニケーション能力の再定義—日本語教師の固有性に着目した本質観取を通して—	口頭	2019.5.26.春季大会
117	藤田裕一郎(朝日大学)	チーム基盤型学習(TBL)による日本語能力試験対策授業の実践—日本語能力試験N3文法を中心に—	ポスター	2019.5.26.春季大会
118	藤田裕子(桜美林大学)・福島智子(同)・白頭宏美(同)・鈴木理子(同)・伊古田絵里(同)	学生の深い思考を促す教師の支援—メタ認知を活用した読解教材を通して—	ポスター	2019.11.24.秋季大会
119	布施悠子(国立国語研究所)	対話場面における中国人日本語学習者の「と思う」の習得過程—「と思う」につく終助詞と接続助詞の変化に着目して—	ポスター	2019.5.26.春季大会
120	布施悠子(一橋大学大学院生)	初任日本語教師が抱く授業中の教育不安についての—考察—心理グラフを用いた授業の振り返りから—	口頭	2019.11.24.秋季大会
121	vu dinh sam(ケーワンテック)・西川寛之(明海大学)・柳澤好昭(長沼スクール東京日本語学校)	日越コミュニケーションの研究—看護師と患者の談話(採血場面)—	ポスター	2019.5.26.春季大会
122	古田梨乃(国際教養大学)・三和秀平(関西外国語大学)・樋渡康敬(国際教養大学)・橋本洋輔(同)	宿題に意味はあるか—日本語ゼロ初級クラスの行動・成績データ分析より—	口頭	2019.5.26.春季大会
123	ボイクマン総子(東京大学)・根本愛子(同)・松下達彦(同)	同一の判定基準を用いて異なる言語行動を判定することが可能か—プレースメントのための日本語スピーキングテストSTARの判定基準	口頭	2019.5.26.春季大会
124	保坂敏子(日本大学)・藤本かおる(武蔵野大学)	改訂版タキソミーから見たJFスタンダードの特徴	ポスター	2019.11.24.秋季大会
125	細井陽子(国立国語研究所)・迫田久美子(広島大学)	日本留学で伸びる言語能力と伸びない言語能力—中国語母語話者のロールプレイ・データに基づいて—	ポスター	2019.5.26.春季大会
126	堀井恵子(武蔵野大学)・高橋桂子(国際日本語普及協会)	元留学生社員の日本企業就業継続の要因—インタビュー調査より—	ポスター	2019.11.24.秋季大会
127	堀越和男(台湾・淡江大学)	CSCL環境における日台遠隔授業参加者間の社会的相互作用—「協働創作演劇」制作過程の学び—	口頭	2019.7.13.北海道支部集会
128	堀場裕紀江(神田外語大学)・李榮(同)	意見文作文の流暢さ・複雑さ・正確さに語彙力がどのように関わるか	口頭	2019.5.26.春季大会
129	堀恵子(東洋大学)	質問作りの実践が質問文作成に与える影響	口頭	2019.5.26.春季大会
130	Hoang Thi Lan Phuong(名古屋大学大学院生)・玉岡賀津雄(名古屋大学)・于勁賢(名古屋大学大学院生)	ベトナム人日本語学習者による漢字語の翻訳における音韻類似性と使用頻度の影響	口頭	2019.5.26.春季大会
131	本田ゆかり(東京外国語大学)・川村よし子(東京国際大学)	読解基本語彙チェッカーの開発	ポスター	2019.5.26.春季大会
132	馮亜静(名古屋大学大学院生)・玉岡賀津雄(名古屋大学)・楊艶萍(中南林業科技大学)	中国語を母語とする日本語学習者による擬音・擬態のオノマトペの軽動詞付加と副詞としての使用の習得	口頭	2019.5.26.春季大会
133	麻子軒(大阪大学)	テレビゲーム『ドラゴンクエスト3』の語彙調査—日本語教育への応用可能性に向けて—	口頭	2019.11.24.秋季大会
134	三橋麻子(明海大学)・辻和子(ヒューマンアカデミー日本語学校東京校)・佐藤治(ライフケア医療介護事業協同組合)・丸山真貴子(大原学園)	専門日本語教育としての介護の日本語の広がり—外国人介護従事者の育成から学習支援者の養成まで—	パネル	2019.11.23.秋季大会
135	宮部真由美(国立国語研究所)	中学校数学教科書に用いられている動詞の特徴—どのような難しさがあるのか—	口頭	2019.11.24.秋季大会
136	三好大(東京学芸大学大学院生)・齋藤ひろみ(東京学芸大学)・菅原雅枝(同)	日本生育外国人児童の1年時の作文力—出来事作文の内容と構成の分析から—	ポスター	2019.5.26.春季大会
137	三代純平(武蔵野美術大学)・南浦涼介(東京学芸大学)・中川祐治(福島大学)・佐藤慎司(プリンストン大学)・石井英真(京都大学)	ナラティブによる評価の可能性—「社会とつながる日本語教育実践」はどのように評価できるか—	口頭	2019.11.24.秋季大会
138	三和秀平(関西外国語大学)・古田梨乃(国際教養大学)	台湾の大学の日本語会話クラスにおける日本語会話への動機づけとピリーフの関連	ポスター	2019.5.26.春季大会
139	武藤理奈奈(愛知教育大学大学院生)	外国人児童指導は「山あり谷あり」か—モチベーション変化要因から考える教員支援—	ポスター	2019.10.26.中部支部集会
140	村岡貴子(大阪大学)・鎌田美千子(宇都宮大学)・中島祥子(鹿児島大学)・石黒圭(国立国語研究所)・堀一成(大阪大学)	大学における日本語ライティング教育の課題と可能性—言語スキル養成からライティング支援人材の育成まで—	パネル	2019.5.25.春季大会
141	村田竜樹(名古屋大学大学院生)	日本語教室コミュニティにおいて日本語ボランティアが経験する葛藤とその背景	口頭	2019.5.26.春季大会
142	孟盈(首都大学東京大学院生)	中国語母語話者における単漢字表記和語動詞の理解について—言語間類似性の観点から—	口頭	2019.5.26.春季大会
143	毛炫琇(広島大学)	中国人上級学習者における日本語文のリピーティング遂行時の処理プロセス—作動記憶容量とリピーティングの開始時点を操作した実験	ポスター	2019.11.24.秋季大会
144	蒙韞(国立国語研究所)・中井陽子(東京外国語大学)・真丸真澄(早稲田大学)	中国人社員と日本人社員の話し合いにおける会話参加者の配慮・調整—フォローアップ・インタビューから探る外国人材育成のヒント—	ポスター	2019.11.24.秋季大会
145	本廣田鶴子(大阪大学研究生)	副詞類義語分類への一考察	口頭	2019.5.26.春季大会
146	社長俊(学習院大学)・地引愛(同)	自律学習を促す学習ポートフォリオの使用の可能性—地域日本語教室の実践を例に—	ポスター	2019.5.26.春季大会

147	森良太(北海学園大学)・井上みのり(同)・竜野征一郎(同)	介護技能実習生を担当する日本語教師のためのパターン・ランゲージ—ミャンマー人介護技能実習生の事例をもとに—	ポスター	2019.5.26.春季大会
148	守岡みのり(北海学園大学大学院生)・田澤あす美(同)	介護分野技能実習生への入国後日本語講習—ミャンマー人実習生に対する授業実践から—	ポスター	2019.7.13.北海道支部集会
149	柳澤絵美(明治大学)	地域と連携した課題遂行型活動を通じた社会人基礎力の育成—フリーペーパー作成プロジェクトから日本語学習者のキャリア支援を考	ポスター	2019.5.26.春季大会
150	矢部まゆみ(横浜国立大学)・池田恵子(教育活動総合サポートセンター)	自己物語の作品を媒介とした対話の場の連鎖と広がり	ポスター	2019.5.26.春季大会
151	山方純子(早稲田大学)・李榮(神田外語大学)	韓国語を母語とする中級日本語学習者はどのように文章を読んでいるか—ケーススタディーから習熟度別の特徴を探る—	口頭	2019.5.26.春季大会
152	山口麻子(テンブル大学ジャパン キャンパス)・高橋桂子(同)	外国人学生を就活成功に導く工夫—テンブル大学ジャパンキャンパスの実践—	ポスター	2019.5.26.春季大会
153	山崎誠(国立国語研究所)	「BTSJ 日本語自然会話コーパス2018年版」における母語話者と学習者の語彙的比較	ポスター	2019.11.24.秋季大会
154	山田野絵(日本語ボランティアグループ・オルビス)・上村洋美(同)	地域日本語教育における既存ボランティア団体の持続可能な活動に向けて—多様な活動のためのサポートメンバー制の導入—	ポスター	2019.5.26.春季大会
155	山元一晃(国際医療福祉大学)・稲田朋晃(同)・品川なぎさ(同)	専門用語と一般語のはざま—医師国家試験の語彙からの一考察—	口頭	2019.5.26.春季大会
156	山本冴里(山口大学)・萩原秀樹(インターカルト日本語学校)	「日本語だから言えた」—第二言語としての日本語使用と自由の感覚—	口頭	2019.5.26.春季大会
157	山元一晃(国際医療福祉大学)・加藤林太郎(同)	看護の実習記録の表現の分析—留学生への支援のために—	ポスター	2019.11.24.秋季大会
158	横山りえこ(名古屋経済大学)	多読が作文に与える影響についての一考察—多読素材と看图作文に焦点をあてて—	ポスター	2019.5.26.春季大会
159	横山りえこ(名古屋経済大学)	多様な日本語学習者に対応するための一提言—発達障害に注目して—	口頭	2019.10.26.中部支部集会
160	吉川達(佐賀大学)	日本語読解においてワーキングメモリ容量が習熟度を補償する現象—漢字圏日本語学習者の事例—	口頭	2019.5.26.春季大会
161	吉川景子(国際交流基金)	ラオス中等教育学校における日本語学習者の言語学習ビリーフ	ポスター	2019.5.26.春季大会
162	米本和弘(東京医科歯科大学)	拡張現実を取り入れた自効力育成のための防災学習活動改善の試み	ポスター	2019.5.26.春季大会
163	雷雲恵(文教大学大学院生)	接触場面における日本語母語話者の「言い直し」について—接触経験と学習者の日本語能力が及ぼす影響に着目して—	口頭	2019.11.24.秋季大会
164	ラムホーティム(国際教養大学大学院生)	「ナイツモリ」と「ツモリハナイ」の違い—両者の互換性と教え方の再考—	ポスター	2019.12.14.東北支部集会
165	李文鑫(筑波大学大学院生)・近藤弘(同) Alexander Tokarev(ケルン大学大学院生)・伊藤秀明(筑波大学)・小野正樹(同)	語彙・表現習得支援のためのコンテンツ開発に向けて—留学生の日常トピックからのコロケーションの抽出と分類—	ポスター	2019.5.26.春季大会
166	李在鎬鎬(早稲田大学)・嶋田和子(アクラス日本語教育研究所)・伊東祐郎(国際教養大学)・鎌田修(南山大学)・坂本正(名古屋外国語大学)・由井紀久子(京都外国語大学)・赤木彌生(東亜大学)・六川雅彦(南山大学)	口頭能力評価と言語的特徴の関連—「JOPT コーパス」の分析に基づいて—	口頭	2019.11.24.秋季大会
167	劉永亮(首都大学東京)	カンボジア人日本語学習者における日本語の「キャ」行と「シャ」行の知覚について	ポスター	2019.11.24.秋季大会
168	林韻(広島大学大学院生)	第二言語の文章聴解における視空間情報の処理と視空間ワーキングメモリ容量の関係	ポスター	2019.11.24.秋季大会
169	呂建輝(環太平洋大学)・安原凜(同)	日本語語彙カードゲームの開発と実践	ポスター	2019.11.24.秋季大会
170	和氣圭子(上智大学)	説明文の書き換えが日本語学習者の内容理解に与える影響—読解の処理レベルにおける簡素化・精緻化の効果と学習者の母語背景に	口頭	2019.5.26.春季大会
171	渡辺若菜(立命館アジア太平洋大学)・加藤みゆき(東京外国語大学)・石村文恵(立命館アジア太平洋大学)	キャリアを拓く「5つの質問」—留学生が日本語で行う自己分析の一考察—	口頭	2019.5.26.春季大会
172	渡部裕子(長崎総合科学大学)・手島利恵(日本国際協力センター)・大石寧子(同)	就労支援の日本語教育における阻害要因—日本語教師のやりにくさとビリーフはどう関係するか—	口頭	2019.5.26.春季大会